

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年3月27日
【会社名】	三洋化成工業株式会社
【英訳名】	SANYO CHEMICAL INDUSTRIES,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 樋口 章憲
【本店の所在の場所】	京都市東山区一橋野本町11番地の1
【電話番号】	075(541)4314
【事務連絡者氏名】	管理部長 伊東 欣哉
【最寄りの連絡場所】	三洋化成工業株式会社 東京支社 (東京都港区西新橋一丁目1番1号日比谷フォートタワー24階)
【電話番号】	03(3500)3411
【事務連絡者氏名】	東京支社総務部長 島 利秀
【縦覧に供する場所】	三洋化成工業株式会社 東京支社 (東京都港区西新橋一丁目1番1号日比谷フォートタワー24階) 三洋化成工業株式会社 名古屋営業所 (名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号名古屋三井ビル本館16階) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注)上記の東京支社及び名古屋営業所は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

1【提出理由】

2024年3月25日開催の取締役会において、2023年度より始動した『新中期経営計画2025』における構造改革の一環として、高吸水性樹脂（以下、SAP）事業及び中国江蘇省南通市における界面活性剤やウレタン樹脂製品等の生産事業から撤退することを決議いたしました。また、当社連結子会社であるSDPグローバル株式会社（以下、SDP）が100%株式保有する三大雅精細化学品（南通）有限公司（以下、SDN）について、中国企業である南通江天化学股份有限公司（以下、江天化学）に全持分譲渡することを目的とする検討を開始するとともに、これらの事業に関連する連結子会社であるSDP、SDPグローバル(マレーシア)SDN.BHD.（以下、SDPM）、ならびに三洋化成精細化学品（南通）有限公司（以下、SKN）の解散手続きを行うことといたしました。

これにより当社の特定子会社の異動並びに当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生する見込みとなりましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号、第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当社の特定子会社の異動に関する事項（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づく報告）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

SDP

名称	SDPグローバル株式会社
住所	東京都港区西新橋1-1-1日比谷フオートタワー24階
代表者の氏名	代表取締役社長 今泉 雄高
資本金	2,900百万円
事業の内容	高吸水性樹脂の製造販売

SDPM

名称	SDPグローバル(マレーシア)SDN.BHD.
住所	PL0 179, Jalan Rumbia 1, Tanjung Langsat Industrial Complex, Pasir Gudang, Johor, 81700, Malaysia
代表者の氏名	取締役社長 野村 陽太
資本金	259,365千リングット
事業の内容	高吸水性樹脂の製造販売

SKN

名称	三洋化成精細化学品（南通）有限公司
住所	中国江蘇省南通経済技術開発区新開南路7号
代表者の氏名	董事長 加藤 信二郎
資本金	2,750万USドル
事業の内容	界面活性剤・ウレタン樹脂等の製造販売

SDN

名称	三大雅精細化学品（南通）有限公司
住所	中国江蘇省南通経済技術開発区新開南路5号
代表者の氏名	董事長 今泉 雄高
資本金	6,490万USドル
事業の内容	高吸水性樹脂の製造販売

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

SDP

	所有議決権の数	総株主等の議決権に対する割合
異動前	44,000個	100%
異動後	-	-

SDPM

	所有議決権の数（出資金額）	総株主等の議決権に対する割合

異動前	259,365千リンギット (うち間接保有259,365千リンギット)	100% (うち間接保有100%)
異動後	-	-

SKN

	所有議決権の数(出資金額)	総株主等の議決権に対する割合
異動前	2,750万USドル	100%
異動後	-	-

SDN

	所有議決権の数(出資金額)	総株主等の議決権に対する割合
異動前	6,490万USドル (うち間接保有6,490万USドル)	100% (うち間接保有100%)
異動後	-	-

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

2024年3月25日開催の取締役会において、SAP事業及び中国江蘇省南通市における界面活性剤やウレタン樹脂製品等の生産事業から撤退することを決議し、当社連結子会社であるSDPが100%株式保有するSDNについて、中国企業である江天化学に全持分譲渡することを目的とする検討を開始するとともに、これらの事業に関連する連結子会社であるSDP、SDPM、ならびにSKNの解散手続きを行うこととしたため。

異動の年月日

< SDN >

引き続きデューデリジェンスの実施等、持分譲渡に向けた検討を進めてまいります。最終的に当該取引が実施されるかは不確定要素を多く含んでおります。

< SDP >

2024年度中に製品在庫完売をもって、その後解散に向けた手続きを進める予定です。

< SDPM、SKN >

現地の法令等に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定です。

2. 当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象に関する事項(企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づく報告)

(1) 当該事象の発生年月日

2024年3月25日(取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

当社は、2024年3月25日開催の取締役会において、SAP事業及び中国江蘇省南通市における界面活性剤やウレタン樹脂製品等の生産事業から撤退することを決議したことに伴い、特別損失を計上する見込みです。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2024年3月期から複数年度にわたり、以下の特別損失を計上する見込みです。

連結決算：総額約200億円(2024年3月期は約120億円)

個別決算：総額約180億円(2024年3月期は約110億円)

以上